

Summer Studio 2024

トンコハウスとつくるワークショップ・展覧会

ワークショップ

小学生対象=2024年6月8日(土)、中学生・高校生対象=6月29日(土)と7月6日(土)※両日参加

会期

2024年7月27日(土)～8月25日(日) 11:00～19:00(金曜のみ20:00まで開館)
火曜・8月13日(火)～16日(金)休館

アートセンターBUGでは夏の特別プログラムとして、小中高生向けのワークショップと展覧会を開催いたします。

株式会社リクルートホールディングスが2023年まで運営していたクリエイションギャラリーG8で、2018年から2022年まで開催した「Creation Kids Lab」。小学生を対象に、デザイナーやイラストレーター、アーティストなどのクリエイターを講師に迎え、5年間で26種類の多彩なワークショップを実施、のべ576人の子どもたちが参加しました。

この夏、BUGで開催する「Summer Studio 2024」では、これまでのワークショップの経験を生かしながらさらに発展させたものにしたと、トンコハウスにワークショップと展覧会への参加をお願いしました。

トンコハウスは、ピクサーで『トイ・ストーリー3』や『モンスターズ・ユニバーシティ』のアートワークを手がけた堤大介とロバート・コンドウが、2014年7月カリフォルニア州バークレーに設立したアニメーションスタジオです。2016年にクリエイションギャラリーG8で開催した初個展「ダム・キーパーの旅」以来8年ぶりに、今年活動10周年を迎えるトンコハウスと、BUGでのワークショップイベントのコラボレーションが実現しました。

ワークショップは、トンコハウスのアニメーション制作に携わるクリエイターが講師となり、小学生、中学生、高校生それぞれを対象に、作品づくりの楽しさを体験できるプログラムを実施します。

展覧会では、ワークショップに参加したみなさんの作品と、トンコハウスのこれまでの作品や活動をあわせて展示。子どもから大人までご参加いただけるミニ体験やイベントも予定しています。

つくることを楽しみ、チャレンジを続けるトンコハウスと、クリエイションの面白さや楽しさを体験できるワークショップと展覧会にしたいと考えています。

トンコハウス

ピクサーでアートディレクターを務めていた堤大介とロバート・コンドウが、2014年に短編映画『ダム・キーパー』を共同監督したことをきっかけに、2014年7月にカリフォルニア州バークレーに共同設立したアニメーションスタジオ。『ダム・キーパー』は2015年に第87回アカデミー賞短編アニメーション賞にノミネートされたほか、世界各地で25の賞を受賞、75の映画祭で上映された。2016年制作の短編映画『ムーム』は世界8カ国の映画祭で24の賞を受賞。2017年、日本のHuluで配信されたエリック・オー監督の『ピッグ - 丘の上のダム・キーパー』は、配信後にNHKでも放送された人気作品。Netflixで配信中の『ONI ~ 神々山のおなり』は、2023年に“アニメーション界のアカデミー賞”と称されるアニメ賞にて二部門受賞し、米テレビ界最高峰の栄誉といわれるエミー賞でも三部門で受賞。2019年からは石川県金沢市にもスタジオを構え、日米の2拠点で作品を制作している。作品制作以外にも展覧会やイベント、ワークショップの開催など多角的に活動している。



ワークショップ

・小学生対象「キャラクターを考えよう(仮)」

6月8日(土)

①10:00-12:30予定(開場9:45)

②14:30-17:00予定(開場14:15)

小学生対象/定員各回15名/事前参加申し込み(5月10日から申込受付開始予定)

参加費1000円(予備・材料費)

※①②の内容は基本的に同じものです。

・中学生・高校生対象「キャラクター、ストーリーづくり(仮)」

6月29日(土)と7月6日(土)の2日間のプログラム。※両日ご参加いただける方。

10:00-12:30予定(開場9:45) 中学生対象

14:30-17:00予定(開場14:15)高校生対象

中学生・高校生とも定員15名/事前参加申し込み(5月10日から申込受付開始予定)

参加費1000円(予備・材料費)

・講師



栗田 唯

ストーリーアーティスト。高知県出身。2012年にサンフランシスコの美術大学 AAUの大学院に入学。Blizzard Entertainmentにてストーリーアーティストとしてキャリアをスタートし、帰国後はMARZA ANIMATION PLANETで『Ninjala』のストーリーボードを手掛ける。その後、堤大介監督からのオファーで『ONI ~ 神々山のおなり』のストーリーボードに携わり、現在はフリーランスのストーリーアーティストとして活動中。



橋爪 陽平

コンセプトアーティスト。Netflixシリーズ『GO! GO! コリー・カーソン』でコンセプトアートを務め、絵本『ダム・キーパー』ではペイントを担当。Netflixシリーズ『ONI ~ 神々山のおなり』(Netflixにて配信中)では、コンセプトアーティストとしてカラーズクリプトなどを手がけ、米アニメ賞にてベスト・プロダクション・デザイン賞(テレビ/メディア部門)を受賞。

■関連情報

「ほぼ日曜日」にて、トンコハウス10周年を記念した展示やイベント等を開催予定。

会期:2024年6月21日(金)~7月21日(日)

住所:〒150-8377 渋谷区宇田川町15-1 渋谷PARCO 8階

<https://www.1101.com/hobonichiyobi/>

■展覧会

会期:2024年7月27日(土)~8月25日(日)

11:00~19:00 *毎週金曜日は20:00まで開館

火曜・8/13~16休館入場無料

主催:BUG

協力:株式会社CANVAS

BUG

〒100-6601

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー1F

交通アクセス

JR東京駅八重洲南口から徒歩3分

東京メトロ京橋駅8番出口から徒歩5分

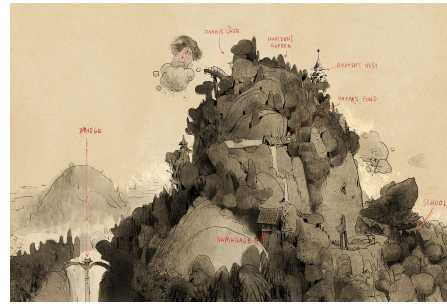
東京メトロ銀座一丁目駅1番出口から徒歩7分

※BUGには専用駐車場はありません。ご来館時には公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先:株式会社リクルートホールディングス リクルートアートセンター 広報担当 桑間

Mail: ch_kuwama@r.recruit.co.jp Tel: 080-4172-6237

トンコハウスの作品より



『ONI ~ 神々山のおなり』 ©Tonko House Inc. / ©2022 Netflix



『ダム・キーパー』 ©Tonko House Inc.



『ムーム』 ©2016G.Y/W/ MOOM FP

『ビッグ - 丘の上のダム・キーパー』 ©Tonko House Inc.



『Acorns』 ©Tonko House Inc.

『ボトルジョージ』 ©CHIMNEY TOWN